

## 第5次越谷市障がい者計画

# 令和3年度 進捗状況報告書

令和4年(2022年)7月

越谷市 障害福祉課

# 目 次

1 報告書について .....	- 1 -
(1) 趣 旨 .....	- 1 -
(2) 計画の位置づけ .....	- 1 -
(3) 計画の体系 .....	- 1 -
(4) 評価の方法 .....	- 1 -
2 進捗状況について .....	- 3 -
○数値目標の状況 .....	- 3 -
<b>基本目標1 相互理解・相互尊重を育む</b> .....	- 3 -
基本方針1 障がい者の権利擁護等の推進及び障がいに対する正しい理解の促進 ..	- 3 -
<b>基本目標2 一人ひとりの意思に寄りそう暮らしの支援基盤をつくる</b> .....	- 5 -
基本方針2 保健・医療の充実.....	- 5 -
基本方針3 地域生活を支える福祉サービス及び支援体制の充実.....	- 9 -
<b>基本目標3 さまざまな形での社会参加を促進する</b> .....	- 12 -
基本方針4 教育・育成の充実.....	- 12 -
基本方針5 雇用・就職の確保.....	- 12 -
基本方針6 生涯学習環境の整備・充実.....	- 14 -
<b>基本目標4 誰もが安心して暮らせる生活環境を築く</b> .....	- 16 -
基本方針7 生活環境の整備・充実.....	- 16 -
3 令和3年度の総括について .....	- 20 -

## 1 報告書について

### (1) 趣 旨

本報告書は、「障がいのある人もない人も分け隔てられることなく、ともに育ち、ともに働き、ともに暮らすことのできる地域社会」を基本理念とし、本市の障がい福祉施策を推進している第5次越谷市障がい者計画（以下、「本計画」という。）の進捗状況を管理していくことを目的としています。

### (2) 計画の位置づけ

本計画は、本市の最上位計画である「第5次越谷市総合振興計画」と、本市の福祉関連分野の上位計画となった「第3次越谷市地域福祉計画」を踏まえ、本市の障がい福祉施策の方向を明らかにする部門別計画です。

### (3) 計画の体系

本計画は、3つの基本的視点、4つの基本目標、7つの基本方針とこれに紐づく施策を体系的に定め、施策に関連する事業を推進することとしています。また、取組内容を具体的な数値で計ることができる事業については、「数値目標」を設定しています。

### (4) 評価の方法

上位計画である「第3次越谷市地域福祉計画」の報告様式をもとに、以下のとおり「第5次越谷市障がい者計画」全体を評価します。

#### ①令和3年度の実績の取組状況・今後の取組について




「第5次障がい福祉計画」に掲載している181の事業の令和3年度の実績の取組状況・及び今後の取組について【別紙】のとおり掲載します。

#### ②数値目標の状況について

181の事業の中で、数値目標を設定している事業について、数値に基づく客観的な進捗状況を以下の基準で評価します。

#### 《進捗状況の評価の基準》

令和3年度の実績の進捗状況に応じて、以下の記号を表示します。

進捗状況	説明
	計画を上回り推移している。 (目標達成を含む)
	計画通りに推移している。
	計画を下回り推移している。

《計画の体系》

基本理念	基本的視点	基本目標	基本方針	施策
<p>ともに育ち、ともに働き、ともに暮らすことのできる地域社会</p>	1 共生意識の醸成	<p>【基本目標1】 相互理解、相互尊重を育む</p>	<p>第1章 障がい者の権利擁護等の推進及び障がいに対する正しい理解の促進</p>	①障がいを理由とする差別の解消の推進
				②権利擁護の推進
		<p>【基本目標2】 一人ひとりの意思に寄りそう暮らしの支援基盤をつくる</p>	<p>第2章 保健・医療の充実</p>	③成年後見制度の充実
				④広報・啓発活動の推進
	2 自立の支援	<p>【基本目標2】 一人ひとりの意思に寄りそう暮らしの支援基盤をつくる</p>	<p>第3章 地域生活を支える福祉サービス及び支援体制の充実</p>	⑤地域での交流と理解の促進
				①疾病の予防と早期発見・早期対応
				②地域療育システムの充実
				③在宅保健サービスの充実
		<p>【基本目標3】 さまざまな形での社会参加を促進する</p>	<p>第4章 教育・育成の充実</p>	④障がい者保健・医療体制の充実
				①地域生活支援体制の整備
				②生活を支える福祉サービスの充実
				③日中活動の場の確保
	3 社会参加の促進	<p>【基本目標3】 さまざまな形での社会参加を促進する</p>	<p>第5章 雇用・就労の確保</p>	④住まいの場の充実
				⑤地域での支援体制の充実
		<p>【基本目標4】 誰もが安心して暮らせる生活環境を築く</p>	<p>第6章 生涯学習環境の整備・充実</p>	①就学前教育・保育の充実
				②相談の充実
<p>【基本目標4】 誰もが安心して暮らせる生活環境を築く</p>	<p>第7章 生活環境の整備・充実</p>	③学校教育の充実		
		④課外活動の充実		
		①総合的な就労支援の充実		
		②多様な働き方の支援		
		③受注機会の拡大		
<p>【基本目標4】 誰もが安心して暮らせる生活環境を築く</p>	<p>第7章 生活環境の整備・充実</p>	④生涯学習・スポーツ活動への参加の促進		
		②文化芸術活動の促進		
		③多様な社会参加の促進		
		①福祉のまちづくりの推進		
		②道路・交通環境の整備		
<p>【基本目標4】 誰もが安心して暮らせる生活環境を築く</p>	<p>第7章 生活環境の整備・充実</p>	③外出・移動の支援の充実		
		④情報アクセシビリティの向上		
		⑤防犯・防災体制の整備		




## 2 進捗状況について

### ○数値目標の状況


#### 基本目標1 相互理解・相互尊重を育む

基本方針1 障がい者の権利擁護等の推進及び障がいに対する正しい理解の促進

#### 施策③ 成年後見制度の充実

項目名 ③-2 成年後見制度利用援助事業の充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
相談件数	902件	1,369件	1,412件	
【取組状況等】 判断能力の不十分な高齢者、障がい者等の権利と財産を守る法的な支援制度として、成年後見制度が身近なものとして活用されるよう、制度の周知や利用啓発、個別相談への対応を行った。				
項目名 ③-3 市民後見人養成事業の推進				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
新規受任件数	3件 (うち障がい者1件) (うち高齢者2件)	1件 (うち障がい者0件) (うち高齢者1件)	5件 (うち障がい者2件) (うち高齢者3件)	
【取組状況等】 成年後見制度及び福祉に理解、熱意を有し、地域に住む身近な存在として、高齢者、障がい者等を地域で見守り、支える役割を担い、地域福祉の一環として後見人等の活動を行う市民後見人の養成研修を実施した。 前期からの変更点として、事前説明会の開催回数の増加(1回→2回)や時間帯の拡大(昼・夜)、年齢制限の撤廃により養成者数の増加を図った。 ・第4期越谷市市民後見人養成研修修了者 23名 ・新規受任件数 1件				
項目名 ③-4 成年後見制度利用支援事業の推進				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
市長申立件数	14件 (うち障がい者7件) (うち高齢者7件)	17件 (うち障がい者4件) (うち高齢者13件)	26件 (うち障がい者13件) (うち高齢者13件)	
【取組状況等】 判断能力が不十分な高齢者で身寄りがない、または親族が申立てを行えない場合に、市長による審判の請求を行った。 ・市長申立て件数：17件(うち障がい者4件・高齢者13件) ・成年後見制度報酬助成の件数：9件				

#### 施策④ 広報・啓発活動の推進

項目名 ④-4 「障害者の日記念事業ふれあいの日」の充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
「ふれあいの日」参加者数	5,500人	開催中止	5,500人	—
「ふれあいの日」ポスター応募点数	47点	44点	60点	
<b>【取組状況等】</b> 障害者週間の周知を図るとともに障がい者とのふれあいの場を創出し、障がいに対する理解を深める機会を提供するため、ふれあいの日実行委員会と共催で「第41回ふれあいの日」の開催に向けて準備を進めたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったため、中央市民会館のギャラリーにて市内在住・在学・在勤の方から募集をした第41回ふれあいの日のポスター44点を展示した。				

## 基本目標2 一人ひとりの意思に寄りそう暮らしの支援基盤をつくる

## 基本方針2 保健・医療の充実

## 施策① 疾病の予防と早期発見・早期対応

項目名 ①-2 健康診査・がん検診等事業の充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
特定健康診査	受診者数：19,898人 受診率：40.9%	受診者数：18,165人 受診率：39.3%	受診者数：22,200人 受診率：60%	
後期高齢者健康診査	受診者数：15,449人 受診率：36.1%	受診者数：15,834人 受診率：36.9%	受診者数：37,000人 受診率：60%	
健康診査受診者数	335人	350人	435人	
胃がん検診受診率	12.1%	10.6%	9.1%	
肺がん検診受診率	22.0%	19.8%	14.6%	
大腸がん検診受診率	18.4%	17.4%	15.1%	
子宮頸がん検診受診率	12.7%	13.1%	9.6%	
乳がん検診受診率	21.8%	15.6%	16.5%	
【取組状況等】				
<p>国の指針による5つのがん検診では、全体で72,696人の方が受診した。肺がん・結核検診を除き、前年度より受診者数が増加した。前立腺がん検診は1,193人の方が受診した。また、健診の周知のため個別通知対象者にナッジ理論を用いた受診勧奨ハガキを郵送した。また、一部の健診未受診者に対し、再受診勧奨ハガキを郵送した。さらに、生活習慣病等の早期発見・早期治療を目的に健康診査を実施した。新型コロナウイルス感染症の流行により、集団健診の中止や人数制限、受診控え等により、コロナ禍前より受診率は低下したものの令和2年度に比べ受診者数は増加している。</p>				
	特定健康診査（速報値）	後期高齢者健康診査		
対象者	46,305人	42,915人		
受診者	18,152人	15,834人		
受診率	39.2%	36.9%		



項目名	①-5 母子健康づくり事業の充実			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
母親学級・両親学級開催数 (3日間1コース)	10コース	5コース	10コース	
育児相談開催数	31回 +自由計測日29回	30回 +自由計測日11回	43回	
離乳食教室開催数	37回	25回	32回	
乳幼児栄養相談開催数	12回	12回	10回	
アレルギー教室開催数	1回	0回	1回	
ハルシーキッズスクール (2日間コース) 開催数	4回	0回	4回	
【取組状況等】				
<p>子育て世代包括支援センターで、母子健康手帳の交付時に妊婦全数面接を行い、妊娠期から切れ目のない相談を実施するとともに、母親学級・両親学級、多様な離乳食教室、育児相談などの母子保健事業について周知・勧奨を行った。</p> <p>また、助産師・保健師による乳児全戸訪問事業を実施し、育児に不安を持つ母等の継続支援に繋げている。</p> <p>コロナ禍において健康教室は開催せず、個別指導を主として実施した。養育医療給付の受給者対しては、低体重児家族教室を規模を縮小して開催した。</p>				
項目名	①-6 健康づくり推進事業の充実			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
健康教室	参加人数：7,608人 開催数：388回	参加人数：1,225人 開催数：73回	参加人数：7,000人 開催数：350回	
健康相談	参加人数：2,333人	参加人数：2,108人	参加人数：2,000人	
【取組状況等】				
<p>生活習慣病予防セミナーなどを実施し、健診結果から生活習慣病リスクの高い方を抽出して健康教室の案内を通知するなど、必要性の高い方の健康づくりを支援した。</p> <p>また、健康長寿を目指し健康に良い取り組みを実践し、健康づくりを家族や友人にも広める健康長寿サポーターの養成講座を開催した。</p> <p>「埼玉県コバトン健康マイレージ」に参加し、楽しみながら健康づくりを推進できるよう、市独自のポイントを設定した。</p> <p>また、市民一人ひとりのこころの健康づくりのため、市ホームページ等から簡単にアクセスできる、セルフメンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」の運用を行った。</p> <p>・令和3年度のアクセス数：34,986件</p>				



## 施策② 地域療育システムの充実

項目名 ②-2 児童発達支援センターにおける外来発達相談の充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
外来発達相談	1,834件	1,790件	2,000件	
【取組状況等】 外来（発達）相談として保健師、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、公認心理士等による個別の相談を実施した。1,790件(内訳作業療法士27件、理学療法士63件、言語聴覚士1,024件、公認心理士等411件、保健師等265件)の相談にあたって、他の関係機関からの情報を共有するなどの連携を図り、より適切な支援の充実を図った。				
項目名 ②-3 早期療育教室の充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
いちご教室開催数	12回	15回	20回	
つくしんぼ教室開催数	113回	139回	120回	
はとぼっぼ教室開催数	70回	78回	80回	
たけのこ教室開催数	27回	40回	40回	
【取組状況等】 心身の発達に支援が必要な低年齢児を対象に、障がい別または年齢別に療育・訓練・各種相談（作業・理学・言語・心理）を実施した。 ・いちご教室（成長や発達が気になる概ね3歳未満児） 15回 ・つくしんぼ教室（成長や発達が気になる概ね3歳未満児） 139回 ・はとぼっぼ教室（成長や発達が気になる概ね3歳以上児） 78回 ・たけのこ教室（肢体機能に遅れのある1歳以上児） 40回				
項目名 ②-5 児童発達支援センターの充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
ぐんぐん利用者数	53人	56人	60人	
のびのび利用者数	51人	36人	80人	
【取組状況等】 知的発達に支援が必要な2歳から就学前の児童をぐんぐんグリーン、運動発達に支援が必要な1歳半から就学前の児童をぐんぐんピンクにおいて、日常生活における動作及び集団生活への適応訓練を実施した。また、作業療法士・理学療法士・言語聴覚士による個別又は集団指導を、日常療育の中で行った。さらに公認心理士等による心理相談を92回（グリーン77回、ピンク15回）実施した。 また、市内の保育所（園）、幼稚園に通う児童を対象に、所属集団と連携を図りながら、児童発達支援事業「のびのび」においてグループ指導を行った。さらに、専門職が保育所等を訪問する保育所等訪問支援を延べ65回実施し、集団への適応のための支援を行った。				

## 施策③ 在宅保健サービスの充実

項目名 ③-1 訪問事業の充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
機能訓練や精神疾患の方を対象にした訪問人数	寝たきり：16人	寝たきり：0人	寝たきり：30人	
在宅訪問歯科保健事業 訪問人数	10人	0人	10人	
【取組状況等】 障がい者、高齢者に対し保健師・栄養士・理学療法士などによる訪問事業を実施し、在宅での保健指導及び療養指導を実施した。また、歯科医師と歯科衛生士による在宅訪問歯科保健事業を実施した。				

## 施策④ 障がい者保健・医療体制の充実

項目名 ④-4 精神保健家族教室の充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
家族教室の開催数と日数	年2回(延4日)	年3回(延9日)	年3回(延5日)	
【取組状況等】 当事者および専門家に講演してもらったことで、ひきこもりやうつ病に関する家族(市民)教室を実施し、精神障がい者の家族や市民に対して、正しい知識の普及啓発活動を行った。 また、ひきこもりの当事者を抱える家族同士の交流を図る機会として、「家族のつどい」を開催した。				
	ひきこもり市民教室	ひきこもり家族のつどい	うつ病家族教室	
回数	年1回	年5回	年3回	
参加人数	20人	延べ25人	延べ63人	
項目名 ④-7 重度心身障害者医療費の助成				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
重度心身障害者医療給付事業 (給付件数)	161,986件	144,359件	161,000件	
【取組状況等】 重度心身障害者医療費を支給した。 支給対象者数：5,424人(うち資格停止：49人) 助成件数：144,359件 助成金額：521,118,487円				

項目名 ④－8 自立支援医療の推進				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
更生医療受給者数	456人	649人	750人	
精神通院医療受給者数	5,575人	6,441人	8,840人	
育成医療受給者数	28人	25人	130人	
育成医療助成件数	32件	73件	160件	
【取組状況等】 身体障がい者が負担する、その障がい除去・軽減するための治療に関する医療費及び精神障がい者が負担する、精神疾患に関する医療費（入院に関する医療費を除く）を支給した。 また、18歳未満の子どもの身体の障がい除去・軽減するため、手術等の医療費（育成医療）73件の自己負担額を給付した。				

### 基本方針3 地域生活を支える福祉サービス及び支援体制の充実 施策① 地域生活支援体制の整備

項目名 ①－2 相談員の専門性の向上				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
民生委員・児童委員の 相談・支援件数※	9,723件 (251件)	7,278件 (338件)	10,000件 (300件)	
【取組状況等】 障害者相談員については、埼玉県開催の障害者相談員研修会を案内した。また、「障害者相談員のための活動ハンドブック」を送付し、各種制度への理解度が深まるよう努めた。 民生委員・児童委員については、令和3年度の相談支援件数は7,278件であり、そのうち障がい者に関することは338件であった。 ※「民生委員・児童委員の相談・支援件数」における（ ）内は障がい者に関すること				

項目名 ①－3 相談支援事業及びピアカウンセリングの展開				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
委託相談支援事業所での 相談件数	11,569件	22,924件	14,500件	
【取組状況等】 各障がい者等相談支援センターにおいて、障がい者等の相談支援などを行い、北部及び南部障がい者等相談支援センターではピアカウンセリングを実施した。また、障害者地域自立支援協議会相談支援専門部会を10回開催し、相談支援センター間の連携を図った。 《障がい者等相談支援センター相談件数》 ・北部障がい者等相談支援センター 4,313件 ・東部障がい者等相談支援センター 5,272件 ・南部障がい者等相談支援センター 7,416件 ・西部障がい者等相談支援センター 5,923件				

## 施策② 生活を支える福祉サービスの充実

項目名	②-3 生活サポート事業の充実			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
障がい児利用登録者数	256人	144人	260人	
障がい児利用時間数	6,542時間	7,548時間	6,600時間	
障がい者利用登録者数	302人	343人	504人	
障がい者利用時間数	4,200時間	5,264時間	5,311時間	
<b>【取組状況等】</b> 障がい者の地域生活を支援するとともに、介護者の負担を軽減するため生活サポート事業を実施した。※令和3年度市内事業所：8箇所（うち令和3年度新規指定事業所：0箇所） <b>《利用状況》</b> ・利用総件数：3,232件 ・利用登録者数：343人（障がい児144人） ・利用総時間：5,264時間（障がい児7,548時間） <b>《利用内容》</b> ・一時預かり 711件 2,108.5時間 ・介護派遣 192件 221時間 ・外出援助 2,329件 2,934時間				
項目名	②-6 家族介護支援事業の推進			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
家族介護教室参加人数	31人	24人	40人	
認知症サポーター 養成者数	4,926人	2,596人 (累計46,124人)	累計 63,000人	
<b>【取組状況等】</b> 家族を介護している方の身体的・精神的負担の軽減を目的として、「こころが軽くなる介護のヒント」と題した講演会を実施した。 参加者数は新型コロナウイルスの影響を受け本計画に掲げている数値目標には届かなかったものの、令和3年度は新たに介護者サロンの紹介や介護体験者の講話を盛り込んだ。 また、地域の方が認知症を理解し、認知症の人とその家族をできる範囲で見守り支えることができる地域づくりを目指し「認知症サポーター養成講座」を実施した。 令和3年度の認知症サポーター養成者数はコロナ禍の影響により例年の実績よりも少なかったが、一般市民のほか小中学校や企業等、幅広い対象に実施した。				

項目名 ②-8 補装具の利用促進				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
身体障がい児補装具 購入・修理	405人	359件	410件	
身体障がい者補装具 購入・修理	359件	318件	363件	
【取組状況等】 補装具を必要とする身体障がい者等に対し、補装具費を支給した。 ・身体障がい児補装具費支給状況：359件 ・身体障がい者補装具支給状況：318件 ・品目：義肢、装具、視覚障害者安全つえ、歩行補助つえ、車椅子、補聴器、眼鏡、義眼等				

### 施策③ 日中活動の場の確保

項目名 ③-2 障害者福祉センターの機能充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
団体利用者数	13,423人	7,376人	15,500人	
個人利用者数	5,628人	3,910人	6,800人	
見学者数	61人	67人	110人	
【取組状況等】 障害者福祉センターこぼと館において、手話通訳者・要約筆記者養成講習会をはじめとする支援者育成事業や生活リハビリ教室をはじめとした自立支援事業、絵画教室などの余暇支援事業などを柱に事業を実施した。事業を行う際は、利用者アンケートの意見をもとに柔軟に内容を設定した。また、ホームページで貸館の空き状況を確認できるようにすること等により利用促進を図った。				

### 施策⑤ 地域での支援体制の充実

項目名 ⑤-5 民間サービス事業者の育成				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
集団指導出席率（出席状況）	93.8%(150/160)	52.6%(175/333)	90.0%	
【取組状況等】 適正な施設・事業運営、各種サービス等の質の確保及び費用請求の適正化を図るため、実地にて定期及び随時の指導監査を実施した。なお、講習等の方法で実施する指導(集団指導)については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、資料を市ホームページに掲載・周知する形式で行った。 令和3年度は、障害福祉サービスにおける333のサービスを対象として実施し、うち175のサービスから電子申請にて資料確認の報告があった。				

## 基本目標3 さまざまな形での社会参加を促進する




## 基本方針4 教育・育成の充実

## 施策① 就学前教育・保育の充実

項目名 ①-2 交流保育の充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
児童発達支援センターの公立保育 所への訪問回数・訪問人数	訪問回数：6回 訪問人数：70人	事業中止	訪問回数：8回 訪問人数：80人	—
公立保育所による児童発達支援 センターへの訪問回数・訪問人数	訪問回数：3回 訪問人数：42人	事業中止	訪問回数：8回 訪問人数：100人	—
【取組状況等】 児童発達支援事業ぐんぐんグリーン・ピンクと公立保育所・私立保育園の交流保育を計画したが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、事業を中止した。 《実施計画》 ・ぐんぐんグリーンが公立保育所を訪問し交流：年1回 ・ぐんぐんグリーンが私立保育園を訪問し交流：年2回 ・公立保育所がぐんぐんグリーンを訪問し交流：なし ・私立保育園がぐんぐんグリーンを訪問し交流：年1回 ・ぐんぐんピンクが公立保育所を訪問し交流：年1回 ・ぐんぐんピンクが私立保育園を訪問し交流：年1回 ・公立保育所がぐんぐんピンクを訪問し交流：なし ・私立保育園がぐんぐんピンクを訪問し交流：年1回				

## 基本方針5 雇用・就職の確保

## 施策① 総合的な就労支援の充実

項目名 ①-1 障害者就労支援センターの充実				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
相談件数	1,958件	2,498人	2,480件	
支援登録人数	100人	141人	100人	
年間就職件数	77件	108件	100件	
【取組状況等】 障害者就労支援センターにおいて、障がい者やその家族、障がい者を雇用しているまたは雇用しようとする事業者を対象に、就労に関する相談を受け、その内容に応じた様々な支援を行った。 相談件数は2,498件、支援登録数は141件、年間就職件数は108件で計画に掲げている数値目標を達成することができた。 また、障がい者の就労に対する社会適応力を高めるとともに、民間企業等受入れ側の意識啓発を図るため職場参加・職場実習を行う「障害者地域適応支援事業」について、新型コロナウイルスの影響により令和2年度まで中止としていたが令和3年度より再開した。				







## 施策② 多様な働き方の支援

項目名	②-2 障害者地域適応支援事業の充実			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
障害者地域適応支援事業参加者数	20人	16人	60人	
障害者地域適応支援事業実習職場数	18か所	12か所	40か所	
【取組状況等】 就労支援センターにおいて、新型コロナウイルスの影響により令和2年度まで中止としていた地域適応支援事業を再開した。 令和3年度は、参加者数16人、実習職場数12か所で、障がい者の職場参加・職場実習を実施した。				
項目名	②-3 障害者就労訓練施設しらこぼとの充実			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
施設利用者数	18,387人	13,800人	23,000人	
【取組状況等】 就労に向けた講座（パソコン講座、はたらく準備講座等）を希望者に個別で行うとともに、市内障害福祉サービス事業所の販売訓練の機会の提供など就労訓練に関する事業を行った。 また、障害者福祉センターこぼと館との共催により「こころのアート展」を、障害福祉サービス事業所等の生産品の展示・販売会として「しらこぼとマルシェ」をイオンレイクタウンにおいて開催し、地域住民等との交流機会の確保と工賃収入の向上に努めた。				
項目名	②-5 指定障害福祉サービス事業所「しらこぼと」の充実			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
延べ利用者数	10,851人	10,773人	11,800人	
【取組状況等】 就労移行支援事業においては、就労に必要な知識や技術習得のための訓練や実習など一般就労を目的とした支援を行った。また、就労定着支援事業として、一般就労した利用者、また就労先や関係機関等との連絡調整など就労定着に向けた支援を行った。 就労継続支援B型事業においては、一般企業等での就労が困難な利用者に授産作業、パン等の生産・販売活動の場を提供し工賃収入の向上を図るとともに就労等に必要な知識の取得や能力向上のための訓練を行った。				



## 基本方針6 生涯学習環境の整備・充実

## 施策① 生涯学習・スポーツ活動への参加の促進

項目名	①-2 スポーツ・レクリエーション教室及び講座等の開設			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
スポーツ教室実施回数	7回	4回	10回	
スポーツ教室延べ参加人数	61人	16人	100人	
【取組状況等】				
<p>平成23年度から埼玉県障害者交流センターの地域支援事業を活用し、障害福祉課、越谷市社会福祉協議会、埼玉県障害者交流センターとの共催により「障がい者スポーツ教室」を開催している。平成25年度をもって、埼玉県障害者交流センターの地域支援事業が終了し、平成26年度からは単独事業として実施している。</p> <p>また、障害者福祉センターこぼと館において、スポーツ講習会を開催し、卓球バレーやスポーツ吹き矢を体験する機会を提供した。</p> <p>《障がい者スポーツ教室実績》</p> <p>①令和3年5月8日、5月22日、6月5日 全3回(身体障がい者) 種目：卓球、バドミントン、ポッチャ等 参加者：7名</p> <p>②令和3年6月8日、6月15日、6月22日 全3回(知的障がい者) 種目：ポッチャ、サーキット、卓球バレー等 ※まん延防止重点措置に伴い中止</p>				
項目名	①-4 生涯学習・スポーツ指導者の養成及び確保			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
障がい者スポーツ指導員	8人	9人	15人	
障がい者スポーツ指導員 延べ派遣者数	36人	19人	40人	
【取組状況等】				
<p>生涯学習に関する指導者や講師を掲載する冊子「生涯学習リーダーバンク」の作成にあたり、障がい者への指導実績がある指導者の把握を行い、障がい者を含めた市民からの要望に応えられるよう指導者の確保に努めた。一方、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、生涯学習リーダー養成講座実践編は中止とした。</p> <p>令和3年度スポーツ・レクリエーション指導者研修会において、「パラリンピック」をテーマとして講演、実技を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため、中止とした。</p>				

### 施策② 文化芸術活動の促進

項目名 ②-3 趣味グループの育成				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
こばと館各室利用サークル数	15団体	17団体	21団体	→
【取組状況等】 障害者福祉センターこばと館において、趣味グループの育成のために社会適応訓練室等を無料貸出するなどの支援をおこなった。併せて、趣味グループで作成した作品等については、こばと館文化祭にて展示する機会を設けた。				

### 施策③ 多様な社会参加の促進

項目名 ③-1 障がい者団体の育成				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
こばと館団体利用者数	13,423人	7,376人	15,500人	↘
【取組状況等】 障害者福祉センターこばと館に登録している障がい者団体に対して、社会適応訓練室等を貸出して、活動場所の提供を行った。				

## 基本目標4 誰もが安心して暮らせる生活環境を築く


## 基本方針7 生活環境の整備・充実

## 施策① 福祉のまちづくりの推進



項目名 ①-3 土地区画整理事業の推進				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
街路延長距離	30,445m (40m)	30,630m (185m)	34,800m	→
【取組状況等】 道路・歩道等の段差解消や電柱の歩道外設置、障がい者等が安全に安心して通行できる歩行空間の整備を実施した。 ・西大袋土地区画整理事業地内、街路延長183m				
項目名 ①-5 小中学校施設のバリアフリー化の整備				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
福祉環境整備事業達成率	77.7% (35校)	80.0% (36校)	91.1% (41校)	→
【取組状況等】 福祉環境整備事業として、計画的にバリアフリー化を進め早期の目標達成を目指す。また、トイレの洋式化については、令和2年度までに小学校30校、令和3年度に中学校15校のトイレを整備し、すべての小中学校の工事が完了した。 ・バリアフリー化工事 1校 (階段手摺) ・トイレの洋式化改修工事 中学校15校 (481器)				




## ② 道路・交通環境の整備

項目名 ②-1 歩道の整備				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
整備計画延長	49m	210m	5年間総延長 6,400m	→
【取組状況等】 安全で快適な歩行空間を確保するため、歩道整備を推進した。 ・令和3年度歩道整備実績 210m				
項目名 ②-2 視覚障がい者誘導用ブロックの敷設				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
整備計画延長	0m	279m	5年間総延長 3,847m	→
【取組状況等】 視覚障がい者の歩行の安全を確保するため、視覚障がい者誘導用ブロックの整備を推進した。 ・令和3年度視覚障がい者誘導ブロック敷設実績 250m				


項目名 ②-4 放置自転車等対策の推進				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
放置自転車撤去・移送台数	1,851台	1,037台	1,350台	
【取組状況等】				
<p>市内各駅に自転車等誘導整理員を配置し、駅周辺の道路や歩道上にある放置自転車等の駐輪場利用の指導や整理及び撤去を実施した。</p> <p>引取りのない放置自転車については、国内外への売却などリサイクルの推進に努め、資源の有効利用を図った。</p> <p>《自転車等誘導整理員配置時間》</p> <p>平日：午前7時～午後7時</p> <p>第1～4土曜日：午前9時～午後5時</p> <p>第1・3・5日曜日：午前9時～午後5時</p>				



### 施策③ 外出・移動の支援の充実

項目名 ③-2 福祉タクシー利用券・自動車燃料費助成券の交付				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
交付人数	4,467人	4,564人	5,400人	
【取組状況等】				
<p>福祉タクシー利用券または自動車燃料費助成券を交付し費用の一部を助成することで在宅重度障がい者の外出を支援することにつながった。登録申請については、障害者手帳の交付時に対象者から受け付けており、制度について福祉ガイド等で案内を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登録者数：5,771人（令和3年度末時点）</li> <li>交付者数：4,564人</li> </ul>				
項目名 ③-3 自動車運転免許取得費の助成				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
助成件数	3件	7件	7件	
【取組状況等】				
<p>自動車運転免許の取得によって自立が見込まれる障がい者に対し、自動車運転免許取得に要する費用の助成を行った。自動車運転免許取得に要する費用を助成することで、障がい者の社会参加及び自立を支援することにつながった。</p> <p>※免許取得費用の2/3を助成（限度額12万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>助成件数：7件</li> <li>助成額：840,000円</li> </ul>				

項目名	③-4 自動車改造費の助成			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
助成件数	5件	1件	5件	
【取組状況等】				
<p>自ら運転することができるよう自動車の一部を改造しようとしている障がい者に対し、自動車改造に要する費用の助成を行った。自動車改造費を助成することで、障がい者の社会参加及び自立を支援することにつながった。</p> <p>※手動運転装置等の自動車改造費用を助成(限度額10万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成件数：1件</li> <li>・助成額：100,000円</li> </ul>				
項目名	③-10 全身性障害者介護人派遣事業及び知的障害者介護人派遣事業の充実			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
全身性障がい者 介護人派遣時間	8,844件	6,281時間	9,300件	
知的障がい者 介護人派遣時間	4,469時間	2,963時間	5,029時間	
【取組状況等】				
<p>新型コロナウイルス流行に伴い各自治体から外出自粛の要請が出た影響により、前年度と比較すると派遣時間は減少しているが、利用が必要な対象者に対し外出援助等の介護人を派遣することにより、身体障がい者や知的障がい者の生活圏が広がり、社会参加促進が図られた。</p>				

### 施策⑤ 防犯・防災体制の整備

項目名	⑤-3 災害時支援バンダナの配布			
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
バンダナ配布枚数	567枚	233枚 累計配布2,259枚	累計配布2,750枚	
【取組状況等】				
<p>災害時支援バンダナについて、「越谷市の障がい者福祉ガイド」や越谷市公式ホームページへの掲載により周知を行った。</p> <p>また、障害福祉課及び子ども福祉課の窓口において、手帳交付時等にチラシを用いて案内を行うとともに、希望者への配布を行った。</p>				

項目名 ⑤-5 自主防災組織の育成・強化				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
自主防災組織率	90.70%	92.0%	92.50%	
<p>【取組状況等】</p> <p>市民の自主的な防災意識の普及及び高揚を図るため、自主防災組織を設立した自治会に対して、防災備蓄倉庫の設置や資器材の購入、防災訓練活動に補助金を交付した。令和3年度の交付実績は145件、13,697,000円である。</p> <p>また、大規模災害発生時には、消防関係機関の活動が著しく制限され、自主防災組織による避難誘導や消火活動等の防災活動が大変重要になるため、自主防災組織が結成されていない自治会に対しては、出張講座等で組織の必要性を説明した。令和3年度の自主防災組織結成数は379自治会中301自治会である。</p>				
項目名 ⑤-6 地域ぐるみの協力体制の整備				
指標名	現状値 (R1)	実績値 (R3)	目標値 (R7)	進捗 状況
災害時要援護者避難支援制度 における自治会の賛同率	50.66%	51.19%	53.66%	
<p>【取組状況等】</p> <p>出張講座や広報こしがや、市ホームページを通じて災害時要援護者避難支援制度についての周知啓発を行い、登録者数は507名となった（令和4年2月1日現在）。また、自治会の賛同数は379自治会中194自治会であり、賛同率は51.19%となった。（令和4年4月1日現在）</p>				

### 3 令和3年度の総括について

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えつつある中、それぞれの取組みの実情に応じた感染対策を徹底しながら、各種施策・事業を継続的に実施するための工夫に努め、第5次障がい者計画に掲げた基本理念に基づく各種目標の達成に向け、様々な取組みを進めてまいりました。

本計画に掲載している181の事業の取組状況や、数値目標の事業の進捗状況によりますと、対面を基本とした会議・研修会等の実施や施設利用に伴うものなど、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける施策・事業については、計画通りに進捗を図ることができなかったものがありました。

一方で、対面によらず電話等で対応可能な相談事業や、生活環境や組織の体制整備等の新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けない、あるいは、感染対策を講じながらの実施が可能な取組みについては、「計画通り」・「計画以上」が数値目標を設定している事業における全75指標のうち39指標（52.0%）となるなど一定の進捗を図ることができました。

令和4年度についても、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を講じつつ、前進が見られた事業等については、その充実に努めるとともに、前進が見られなかった事業等については、令和3年度の取組みを踏まえた工夫を行いながら、障がい福祉の推進に向け、さらに効果的な施策を展開してまいります。



